



東海大仰星高校吹奏楽部が全国で金賞

初の快挙をたたえ、1月 19 日に市民文化賞を贈呈

市は、第 73 回全日本吹奏楽コンクール高等学校の部で、最優秀に相当する金賞を初めて受賞した東海大学付属大阪仰星高等学校（桜丘町 60-1）吹奏楽部に、市民文化賞を贈呈する。全日本吹奏楽コンクールは、1940 年に創設され、今日の日本の吹奏楽会では最大規模の大会として定着しており、「吹奏楽の甲子園」とも言われている。同校吹奏楽部は、これまで 6 大会連続で全国大会へ出場する「常連校」だったが、金賞を受賞したのは初めてで、悲願のゴールド獲得となつた。贈呈式は、1 月 19 日（月）午前 11 時 30 分から、市役所別館 4 階市長応接室で行う。

★東海大学付属大阪仰星高等学校 吹奏楽部は、令和 7 年（2025 年）10 月 19 日に宇都宮市文化会館で開催された第 73 回全日本吹奏楽コンクールに出場し、最優秀に相当する金賞を受賞した。全部員 134 人中、同コンクールには、1 年生 7 人、2 年生 23 人、3 年生 25 人の合計 55 人が出場した。

演奏曲 課題曲：「Rhapsody～Eclipse」/大島ミチル
自由曲：「遙けし未来へ」/P. スパーク

★全日本吹奏楽コンクールは太平洋戦争による中断やコロナ禍によって中止されることもあったが、今年で 73 回をむかえる歴史あるコンクールである。

第 73 回全日本吹奏楽コンクール高校の部では、全国から 1,261 校の参加があり、各都道府県において地区予選、都道府県大会、都道府県代表によって行われる支部大会を勝ち抜いた強豪 30 校が全国大会出場。東京藝術大学教授などからなる 9 人の審査員によって金賞・銀賞・銅賞がそれぞれ決定された。

★市民文化賞は、全国的規模の大会やコンクールで最優秀の成績を収めた個人や団体に贈るもので、過去にプラスバンドや合唱、バイオリン・エレクトーンなどの楽器、絵画、書道、弁論、料理などの分野で 11 個人 21 団体が受賞している。

★市民文化賞贈呈式

日時など：1 月 19 日（月）午前 11 時 30 分～正午、市役所別館 4 階市長応接室
出席予定者：東海大学付属大阪仰星高等学校 吹奏楽部関係者、枚方市

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 文化生涯学習課 ☎072-841-1409、ファックス 072-841-1278